

東日本大震災から1年が経ちます。

この1年、スポーツを通し触れ合った子供たちに心の変化を感じるようになりました。それは、将来の夢は何ですか？という質問に、これまで、「プロ野球選手になりたい」「オリンピック選手になりたい」と夢に憧れを抱いていた子供たちから、震災を経験後、「大工さんになって壊れない丈夫な家をつくりたい」「看護婦さんになってたくさんの人の命を救いたい」「困った人に手を差し伸べられる誰にでも優しい人になりたい」「先生になって子供たちを笑顔にしたい」という声が聞こえてくるようになったことです。

一つの命を守る事が子供たちにとって純粋な希望となっているように感じます。夢に対する目的やプロセスをしっかりと描いている子供たちに、“生きる力”の大切さを学びました。

NAASH SPORTS JAPAN アンバサダーとして、「未来を育てよう、スポーツの力で」を合い言葉に、“スポーツの力”そして“生きる力”をかたちに、皆さんとお会いできる事を楽しみにしています。

NAASH SPORTS JAPAN アンバサダー

谷本 歩実



未来を育てよう、スポーツの力で。